

新学術研究領域「原子層科学」応用班企画 原子層複層化技術 講習会

趣旨

2D 原子層の複層化技術はこれまで多くの手法が報告されている。その中でも清浄界面形成のため PMMA 等のポリマーを溶かさないう DRY プロセスが望まれる。昨年 PDMS を用いた簡便な DRY プロセスが報告されたが、密着性の悪い PDMS では大面積のグラフェンが得られないこと、やわらかいため多層では結晶にしわ(欠陥)が入ることから、他の DRY プロセスが望まれる。今回の講習では、PDMS と PMMA を組み合わせ上記 2 点の欠点を解決した DRY 転写プロセスを実演する。また、転写に用いる PDMS に関して所望の硬さの PDMS を得る作製法を実演する。常に問題となるバブル形成に関する問題等も議論できればと思っている。

日時:

2015 年 10 月 2 日 12 時 30 分から 18 時を目途に
半日で全て終了予定です。

場所:

東京大学 マテリアル工学専攻 長汐研究室
東京都文京区本郷 7-3-1
最寄駅 根津(千代田線), 東大前(南北線), 本郷三丁目(丸ノ内線)」

対象:

原子層科学に所属する研究室の教職員・研究員・大学院生
原則として 1 グループ 1 名まで。

内容:

1. PDMS の作り方
2. BN 上へのグラフェンのトランスファー
3. ディスカッション

登録方法:

nagashio@material.t.u-tokyo.ac.jp(長汐)までメールを送ってください。

締め切り:

2015 年 8 月 31 日

問合せ先:

東京大学マテリアル工学専攻

長汐晃輔 nagashio@material.t.u-tokyo.ac.jp

HP: http://webpark1753.sakura.ne.jp/nagashio_lab/